

	2015年6月	2015年7月	2015年8月	最近の経済動向
世界	-9日 G7 サミット:自由・法支配、成長への取組 -世銀'15年世界GDP予測 2.8%に下方修正 -トバイ原油5日 60.3ドル、11日 63.3ドル、30日 60.3ドル、	-IMF15年 GDP 予測 世界 3.3、米 2.5、ユーロ 1.5、日本 0.8、中 6.8 -トバイ原油1日 62.1ドル、29日 51.9ドル、30日 53ドル	-トバイ原油1日 51.7ドル、25日 42.1ドル、27日 43.3ドル	・米経済は消費・生産・投資減速傾向。欧州経済は消費・輸出で緩い回復。中国経済は7%に減速。インド 7%台、ベトナム6%台、フィリピン 5%台、マレーシア、インドネシア4%台、タイ2%、韓国、シンガ1%台、台湾0%台に減速。ロシア、ブラジル経済低迷。
日本	-景気:4-6月:大企業景況感▲1.2 -株価:8日 19,737、24日 20,868、ITバブル超え、31日 20,582 -雇用:5月:失業率 3.3%横這い、 -所得:5月:勤労者世帯前月比 1.5%増、現金給与総額 0.6%増、実質賃金横這い\25カ月ぶり -消費:5月:消費支出 4.8%増 14 カ月ぶり+、小売業販売 3%増、新車販売 7.6%減、住宅着工 5.8%増 -受注:5月:機械 4.8%増、産業機械 11.4%減、工作機械 15%増/国内 43.9%増、 4-6月:機械見通し 1.4%減 -生産:5月:鉱工業 3.9%減、前月比 2.1%減、在庫 3.9%増、車生産 16.6%減 -貿易:5月:輸出 2.4%増、輸入 8.7%減 -収益:純益:12-5月:不二越 20%増、3-5月:竹内製作所 81%増 -投資:4-6月:機械民需 19.3%増	-GDP 1.6%減、個人消費 0.8%減、輸出 4.4%減、投資 0.1%減 -政策:骨太方針財政再建と経済成長、20年財政黒字 -景気:6月:大企業景況感+1.5 -株価:8日 19,737、21日 20,841、29日 20,302 -雇用:6月:失業率 3.4% 1ポ悪化 -所得:14日夏ボーナス 2.1%増、現金給与総額 2.4%減、実質賃金 2.9%減、 -消費:6月:消費支出 2%減、小売販売 0.9%増、車販売 2.2%減、1-6月:車販売 11.0%減、住宅着工 16.3%増 -受注:6月:機械 3.2%減、産業機械 8.5%減、工作機械 6.6%増/国内 41.6%増、 -生産:6月:鉱工業 2.3%増、前月比 0.7%増、車国内生産 5.3%減、建設機械出荷 4.4%増、4-6月:鉱工業 1.5%減 -貿易:6月:輸出 9.5%増、輸入 2.9%減 -収益:4-6月:純益:日産 36%増、富士重 61%増、マツダ 10%減、日立 31%増、パナソニック 57%増、ソニー 3.1倍、コマツ14%減、日立建 47%減、日本電産 38%増、営業損:シャープ 339 億円 -投資:機械民需:6月:前月比 16.6%増、4-6月:同 2.9%増	-株価:10日 20,808、25日 17,806、27日 18、574、 -雇用:7月:失業率 3.3% 0.1ポ下 -消費:7月:消費支出 0.2%減、新車販売 7.6%減、 -受注:7月:工作機械 1.7%増 -収益:4-6月:純益:トヨタ 10%増 6463 億円、ホンダ 20%増、スズキ 8%増、三菱電 57%増、川重 38%増、クボタ 22%増、ダイキン 4%増、NEC100 億円、富士フィルム 58%増、京セラ 62%増、村田製 73%増、TDK2.3倍、ミネベア 46%増、三菱商 32%減、伊藤忠 50%増、住商 57%増、丸紅 3%増、 経常益:上場企業 24%増 -貿易:7月:出 7.6%増、入 3.2%減 -投資:15年度:設備投資計画 13.9%増	(前々月)・GDP1-3月は前期比年率 3.9%増と二期連続でプラス。5月失業率 3.3%横這い。所得名目で回復傾向、車販売戻り反動で落ち続く、住宅着工は回復傾向。5月の消費支出 14 カ月ぶりプラス。輸出は6月迄10 カ月連続プラス。設備投資回復の兆し。生産は停滞。景気は消費、投資中心に回復の兆し。経常益3月期は6%増で自動車、機械好調、電機回復は企業により斑模様。株価は2万円台を上下。 景気回復持続、財政赤字の縮小が課題。 (前・当月)・GDP4-6月は前期比年率 1.6%減と再びマイナス。7月失業率 3.3%に改善。所得は再びマイナス、車販売落ち続く、住宅着工は回復傾向。消費支出再びマイナス、輸出は7月迄11カ月連続プラス。設備投資回復傾向。生産回復の兆し。景気は輸出・投資中心に回復の兆し。経常益4-6月は24%増で自動車、機械、電子部品が好調、電機も回復の兆し。株価は上海市場の影響で大幅下落。 景気回復持続、財政赤字の縮小が課題。
アジア・大洋州	-株価:上海 1日 4,828、12日 5,166、30日 4,277 -中国:5月:輸出:2.5%減、輸入 17.6%減、小売売上高 10.1%増、新車販売 0.4%減、工業生産 6.1%増、乗用車生産 15%減、製造業景況感 50.2、0.1ポ改善、1-5月:固定資産投資 11.4%増、対中直接投資 10.5%増、不動産開発投資 5.1%増、 -韓国:11日政策金利 0.25%引下げ 1.5%へ、5月:輸出 10.9%減、輸入 15.3%減 -台湾:5月:輸出 3.8%減、海外受注 5.9%減、 -東南アジア 6カ国:5月:車販売 9%減 -フィリピン:5月:車販売 14%増、 -インドネシア:5月:新車販売 18.1%減、CPI 7.15%、0.35ポ上昇 -ベトナム:5月:新車販売 47.7%増 -タイ:5月:車生産 9%減、新車販売 18.3%減 -マレーシア:5月:新車販売 8.4%減 -シンガポール:5月:車販売 114%増 -インド:2日政策金利 0.25%引下げ 7.25%へ、5月:新車販売 5%増	-株価:上海 8日 3,507、23日 4,123、31日 3,663 -中国:28日 0.25%下げ年 4.85%へ、株買支え、6月:輸出 2.8%増、輸入 6.1%減、車販売 2.3%減、HSBC 製造業景況感 49.4、前月比 0.2ポ低下、4-6月:GDP 7.0%、レポ 51%減、1-6月:固定資産 11.5%増、小売売上 10.4%増、工業生産 6.3%増、不動産開発 4.6%増、純益:北京 22%、上海 4.4%増 -韓国:26日景気対策に 1.3兆円、6月:輸出 1.8%減、輸入 13.6%減、4-6月:GDP 前期比 0.3%増、サムスン純益 4%減 7600 億円、営業益:現代自 16%減、 -台湾:6月:鉱工業生産 1.4%減 18 カ月ぶり、輸出 13.9%減、4-6月 GDP 0.6%増、輸出 1.3%減、純益:TSMC 33%増 3176 億円、HTC80億台ドル赤字、メディアテック 49%減 -東南アジア:マネー流出ルビア、リンギ、パーツ -フィリピン:6月:新車販売 23.3%増、4-6月 GDP 5.6% -インドネシア:6月:車販売 25.7%減、CPI 7.3%、4-6月 GDP 4.7% -ベトナム:6月:新車販売 57.2%増、4-6月 GDP 6.4% -タイ:6月:車生産 5%減、新車販売 18.3%減、輸出 4.8%減 -マレーシア:6月:新車販売 1.9%減、4-6月:GDP 4.9%増 -シンガポール:6月:車販売 2.9倍、7月 39%、4-6月 GDP 1.7% -インド:6月:新車販売 0.3%減、CPI 5.4%増	-株価:上海 17日 3,993、26日 2,927、28日 3,232 -中国:11日~人民元切下げ 3日 4.5%、26日金利 0.25%、預金準備 0.5%引下げ、7月:輸出 8.3%減、入 8.1%減、車販売 7.1%減、工業生産 6%増、製景況 47.8 低 -韓国:7月:輸出 3.3%減、輸入 15.3%減、 -台湾:7月:輸出 11.9%減、輸入 17.4%減、鉱工業生産 3%減、海外受注:5%減、純益:ホンハイ 27%増、 -フィリピン:4-6月 GDP 5.6%、車 16% -インドネシア:7月:車販売 39.1%減 -ベトナム:19日対ドル 1%引下げ、7月:新車販売 61.4%増 -タイ:4-6月 GDP 2.8%増7月:車生産 9.5%増、新車販売 12.5%減 -マレーシア:7月:新車販売 2.7%減 -インド:7月:車販売 11%増、CPI 3.8%鈍化	(前々月)・中国は4-6月GDP7%と横這い。新車販売3カ月マイナスも輸出は4カ月ぶりプラスへ。設備投資、消費は二桁維持も工業生産、不動産開発は一桁台。企業業績は車・IT減速、建機悪化、政府金融緩和も株価は大幅下落、株買支え。韓国、輸出6ヶ月連続マイナス、企業業績悪化、GDP1%台で経済対策実施。台湾、輸出5カ月マイナス、6月の生産は18カ月ぶりマイナス。企業業績斑模様。その他の直近のGDP、ベトナム 6%台、マレーシア、フィリピン 5%台、インドネシア4%台も物価高、タイ3%台、シンガ1%台成長。インドは物価高騰も車販売回復、消費、投資増で 7%台(新基準)成長 (前・今月)・中国は4-6月GDP7%と横這い。新車販売4カ月マイナス、輸出7月再びマイナス。設備投資、消費は二桁維持も工業生産、不動産開発は一桁台。企業業績は車やや好調、IT、建機悪化、政府3度の金融緩和等も株価は大幅下落。韓国、輸出7ヶ月連続マイナス、企業業績悪化、GDP1%台で経済対策実施。台湾、輸出6カ月マイナス、7月生産マイナス続く。企業業績斑模様。その他直近のGDP、ベトナム 6%台、フィリピン 5%台、マレーシア、インドネシア 4%台も物価高、タイ2%台、シンガ1%台。インドは車販売回復、物価鎮静化で消費、投資増で 7%台(新基準)成長

北米	<p>-景気:17日:FRB議長「利上げ年内適切」</p> <p>-株価:<u>ダウ9日 17,764</u>、23日 18,144、<u>30日 17,619</u></p> <p>-雇用:5月:失業率 5.5% 0.1 ポ悪化、</p> <p>-消費:5月:個人消費支出前月比 0.9%増、小売売上高前月比 1.2%増、新車販売 1.6%増、住宅着工前月比 11.1%減、新築販売 19.5%増、中古住宅販売 9.2%増、</p> <p>-生産:5月:鉱工業 前月比 0.2%減、</p> <p>-貿易:5月:輸出 6.9%減、輸入 5.5%減、</p> <p>-投資:5月:設備稼働率 78.2%</p>	<p>-GDP 4-6月 年率前期比 3.7%増、個人消費 3.1%増、</p> <p>-景気:9日 FOMC 住宅向上、消費基礎強い、FRB 全ての地区で拡大、6月:製造業景況感 53.5、0.7 ポ増</p> <p>-株価:<u>ダウ8日 17,515</u>、20日 18,100、<u>31日 17,689</u></p> <p>-雇用:マイクロソフト 2016.6 迄最大 7,800 人削減、ケルコムサムスン失注で 4700 人削減、6月:失業率 5.3% 0.2 ポ改善 22 万</p> <p>-消費:6月:個人消費 2.9%増、小売売上高前月比 0.3%減、新車販売 3.9%増、住宅着工 26.6%増、新築前月 6.8%減</p> <p>-生産:6月:鉱工業前月比 0.1%増</p> <p>-貿易:6月:輸出 6.4%減、輸入 3.5%減、</p> <p>-収益:4-6月:営業益:GE 産業部門 5%増 5400 億円、純益:主要企業 1%増、IBM 17%減 4280 億円、アップル 38%増 1.3 兆円、インテル 3%減 27.6 億ドル、マイクロソフト 3,960 億円赤字、グーグル 17%増 39.3 億ドル、GM 5.9 倍 1380 億円、フォード 44%増、ボーイング 33%減 1,370 億円</p> <p>-投資:6月:設備稼働率 77.7%</p>	<p>-景気:20日 FOMC 雇用改善で利上げ近付く</p> <p>-株価:<u>ダウ3日 17,598</u>、<u>25日 15,666</u>、28日 16,643</p> <p>-雇用:ケルコム 4700 人削減、7月:失業率 5.3%横這 21.5 万</p> <p>-消費:7月:個人消費前月比 0.3%増、小売売上高 2.4%増、前月比 06%減、新車販売 5.3%増、新築販売前月比 5.4%増、住宅着工 10.1%増前月比 0.2%増、中古住宅販売 10.3%増、</p> <p>-生産:7月:鉱工業 前月 0.6%増</p> <p>-収益:5-7月:純益:HP 13%減、アップルマテリアル 9%増、シスコ 3%増、</p> <p>-投資:7月:設備稼働率 78.0%</p>	<p>(前々月)・GDPは 1-3 月前期比年率 0.2%減に修正。6 月失業率 5.3%でやや改善。所得改善等で住宅投資高水準、車販売回復傾向、個人消費は減速傾向。輸出はドル高でマイナス、生産は概ね堅調も投資とともに減速傾向。景気は弱含み。企業収益 1-3 月 2%増に減速、4-6 月はIT関連減速も収益額大、自動車回復。株価 18000 ドル台上下。成長持続、雇用拡大が課題。金融緩和引締が懸念材料。</p> <p>(前・今月)・GDPは4-6月前期比年率3.7%増で再び拡大。7月の失業率 5.3%で横這。所得改善等で住宅投資高水準、車販売回復、個人消費は拡大維持。輸出はドル高でマイナス、生産は概ね堅調も投資とともに減速傾向。景気は弱含み。企業収益4-6月1%増に減速、IT関連は斑模様も収益額大、自動車回復。株価は中国経済減速、原油安で大幅下落。成長持続、雇用拡大が課題。金融緩和引締が懸念材料。</p>
欧州	<p>-財政・金融:3日ECB金利 0.05%据置、4日英中銀政策金利 0.5%据置、29日ギリシャ銀行営業停止</p> <p>-株価:英FTSE <u>1日 6,953</u>、<u>30日 6,520</u></p> <p>-雇用:5月:失業率ユーロ 11.1%、独 4.7%、仏 10.2%、英 5.5%、伊 12.5%、スペイン 22.6%、蘭 6.9%、ポーラ 7.8%</p> <p>-消費:5月:小売売上高:ユーロ 2.6%増、独 3.7%増、仏 3.0%増、英 4.7%増、伊 2.2%増、スペイン 3.2%増、蘭 1.8%増、ポーラ 7.6%増、新車登録:欧州 0.8%増、独 6.7%減、仏 3.5%減、英 2.4%増、伊 10.8%増、スペイン 14.0%増、蘭 9.4%減、ポーラ 11.0%増、</p> <p>-生産:5月:鉱工業:ユーロ 1.6%増、独 2.5%増、仏 2.6%増、英 2.0%増、伊 3.1%増、スペイン 2.9%増、蘭 7.1%減、ポーラ 5.1%増</p> <p>-貿易:5月:ユーロ輸出 3%増、輸入 ±0%</p>	<p>-GDP 4-6月:ユーロ 1.2%、独 1.6%、仏 1.0%、英 2.6%、伊 0.5%、スペイン 3.1%、蘭 2.0%、ポーラ 3.6%</p> <p>-財政・金融:1日ギリシャ2千億円延滞、14日条件付ギリシャ 11 兆円支援、ギリシャ財政改革法可決・EU 金融支援合意</p> <p>-株価:英FT <u>7日 6,432</u>、16日 6,796、<u>31日 6,696</u></p> <p>-雇用:6月:失業率ユーロ 11.1%横這、独 4.7%、仏 10.2%、英 5.3%、伊 12.7%、スペイン 22.5%、蘭 6.9%、ポーラ 7.7%</p> <p>-消費:6月:小売売上高:ユーロ 1.2%増、独 0.4%増、仏 1.4%増、英 4.0%増、スペイン 2.2%増、ポーラ 5.5%増、新車登録:欧州 14.4%増、独 12.9%増、仏 15.0%増、英 12.9%増、伊 14.4%増、スペイン 23.5%増、蘭 13.2%増、ポーラ 18.0%増、</p> <p>-生産:6月:鉱工業:ユーロ 1.2%増、独 1.2%増、仏 0.5%増、英 1.7%増、伊 0.3%減、スペイン 4.7%増、蘭 2.4%減、ポーラ 5.3%増</p> <p>-貿易:6月:ユーロ輸出 12%増、輸入 7%増</p> <p>-収益:4-6月:純益:タイムラー 8%増 3080 億円、BMW 1%減、2,370 億円、VW 16%減、フィアット 83%増、シメンス 1%減 1850 億円、フリップス 12%増 370 億円、営業益:エレクトロラックス 15 倍、1-6月:VW 0.4%減、7,600 億円</p>	<p>-財政・金融:ギリシャ支援承認 130 億€</p> <p>-株価:英FT <u>10日 6,736</u>、<u>24日 5,898</u>、28日 6,247</p> <p>-消費:7月:新車登録:独 7.4%増、仏 2.3%増、英 3.2%増、伊 14.5%増、スペイン 23.5%増、蘭 13.9%増、ポーラ 14.8%増、</p> <p>-収益:4-6月:主要企業増益率 7.1%増、純益:</p>	<p>(前々月)・GDP 1-3 月ユーロ 1%成長、8 四半期微増。失業率は高水準横這。車販売は好調持続、消費は英独仏スぺ、ポーラで回復傾向、輸出堅調、投資は停滞、生産は英独仏スぺ、ポーラで回復傾向。ECBは量的金融緩和継続。ギリシャ債務問題再燃も金融支援で合意。企業業績は1-3 月の純益が2ケタと自動車を中心に好調。株価はギリシャ問題で低下もやや回復。高水準の失業率の低下、景気回復が課題。ウクライナ問題、ギリシャ債務、景気下振れが懸念材料</p> <p>(前・今月)・GDP4-6月ユーロ1.2%成長、9四半期微増。失業率は高水準横這。車販売は好調持続、消費は英仏独スペイン、ポーラで回復傾向、輸出堅調、投資は停滞、生産は英独仏スペイン、ポーラで回復傾向。ECBは量的金融緩和継続。ギリシャ債務問題再燃も金融支援継続。企業業績は4-6月の増益率7.1%増と自動車を中心に好調。株価は上海市場の影響で下落。高水準の失業率の低下、景気回復が課題。ウクライナ問題、ギリシャ債務、景気下振れが懸念材料</p>
中東ア	<p>-トルコ:7日:総選挙で与党が過半数割れ、5月:失業率 11%、新車販売 37.5%増 8.5 万台</p> <p>-南ア:5月:新車販売 3.2%減</p>	<p>-トルコ:6月:車生産 15.1%増、新車販売 41.5%増 9 万台、1-6 月:住宅販売 21%増金利先高</p> <p>-南ア:23日:政策金利 0.25 ポ上げて 6.0%へ、6月:新車販売 4.8%減</p>	<p>-南ア:7月:新車販売 6.1%減</p>	<p>・シリア、イラク、リビア、イエメン、ナイジェリア、南スーダン等で政情不安定。イラン、エジプト安定化傾向。サウジアラビア、UAE、クウェート、オマーンは安定成長。トルコ2%台成長。南ア、物価高、金利引上げ、車販売減速も2%台成長。政治の安定化が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル:3日政策金利 0.5%増 13.75%へ、5月:車販売 27.5%減 21.3 万台、1-3月:GDP 1.6%減</p> <p>-メキシコ:5月:新車販売 15.6%増</p> <p>-アルゼンチン:1-3月 GDP 1.1%</p>	<p>-ブラジル:29日政策金利 0.5%上 14.25%へ、6月:車生産 14.8%減、車販売 19.4%減 21.3 万台、失業率 6.9%、CPI 8%、1-6 月貿易収支 22 億ドル黒字輸出 14.7%減 輸入 18.5%減</p> <p>-メキシコ:6月:車生産 6.7%増、新車販売 27.1%増 10.7 万台、4-6月 GDP 2.2%</p>	<p>-ブラジル:7月:車販売 22.8%減、失業率 7.5%、CPI 9.6、4-6月:GDP 2.6%減、消費 2.1%減、設備 8.1%減</p> <p>-メキシコ:7月:新車販売 16.1%増 11.2 万台</p>	<p>・ブラジル経済は物価上昇、通貨安、金融引締め、消費、生産、投資の低迷でマイナス成長。</p> <p>・メキシコ経済は車生産・販売好調、輸出増等で2%台成長へ回復</p>
露東欧	<p>-ロシア:16日 1%利下げ年 11.5%へ、5月:新車販売 37.6%減、12.6 万台</p>	<p>-ロシア:31日:政策金利 0.5%引下げ 11.0%へ、6月:新車販売 29.7%減、14 万台</p>	<p>-ロシア:7月:新車販売 25.7%減、13.1 万台</p>	<p>・ロシアは対口制裁、原油下落・輸出減少、賃金減少、消費、投資、生産の低迷、金利引下げもGDPマイナス成長へ対口経済制裁、原油下落の影響懸念、経済回復が課題。</p>